

■ [規格・仕様]

製品番号	外径 (mm)	シャフト長 (mm)	バルーン容量	包装単位
0192809	4.0 (12Fr)	8	3mL	1セット/箱
0192810		10		
0192811		12		
0192812		15		
0192813		17		
0192814		20		
0192816		25		
0192818		30		
0192820	4.7 (14Fr)	8	4mL	
0192821		10		
0192822		12		
0192823		15		
0192824		17		
0192825		20		
0192826		23		
0192827		25		
0192828	27			
0192829	30			
0192830	35			
0192831	40			
0192832	45			
0192833	5.3 (16Fr)	8	5mL	
0192834		10		
0192835		12		
0192836		15		
0192837		17		
0192838		20		
0192839		23		
0192840		25		
0192841	27			
0192842	30			
0192843	35			
0192844	40			
0192845	45			
0192846	6.0 (18Fr)	8	10mL	
0192847		10		
0192848		12		
0192849		15		
0192850		17		
0192851		20		
0192852		23		
0192853		25		
0192854	27			
0192855	30			
0192856	35			
0192857	40			
0192858	45			

製品番号	外径 (mm)	シャフト長 (mm)	バルーン容量	包装単位
0192859	6.7 (20Fr)	8	10mL	1セット/箱
0192860		10		
0192861		12		
0192862		15		
0192863		17		
0192864		20		
0192865		23		
0192866		25		
0192867	27			
0192868	30			
0192869	35			
0192870	40			
0192871	45			
0192872	8.0 (24Fr)	8	10mL	
0192873		10		
0192874		12		
0192875		15		
0192876		17		
0192877		20		
0192878		23		
0192879		25		
0192880	27			
0192881	30			
0192882	35			
0192883	40			
0192884	45			

X線造影ライン入 滅菌済 単回使用

■ [オプション]

フィーディング・減圧チューブ

製品番号	先端 接続タイプ	全長 (mm)	包装単位
0192951	ストレート型	600	5本/箱
0192953		280	
0192958		90	
0192952	L型	600	
0192954		280	
0192955	L型フラット	600	
0192956		280	

滅菌済 単回使用

[参考文献]

- ・経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)を用いた栄養管理に付いて 蟹江治郎
- ・医学書院 訪問介護と介護 13(4):299-307 1998/4、13(5):371-380 1998/5
- ・老人病院における経皮内視鏡的胃瘻造設術の問題と有効性 蟹江治郎、河野和彦、山本孝之、赤津裕康、下方浩史、井口昭久
- ・日本老人医学会誌 1998;35(7):543-547 1998/7

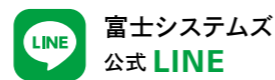
販売名: GB胃瘻バルーンカテーテル
 一般的名称: 短期的使用胃瘻栄養用チューブ
 クラス分類: 管理医療機器
 医療機器認証番号: 220ADBZX00115000
 特定保険医療材料請求名: 胃瘻カテII



※使用上の注意に関しては、右記QRコードより電子添文にてご確認ください。
 ※本カタログに掲載の仕様・形状は改良等の理由により、予告なく変更することがありますのでご了承ください。



発売元
富士システムズ株式会社
<http://www.fujisys.co.jp/>



代理店

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14 | TEL (03) 5689-1901 FAX (03) 5689-1907 |
| 札幌支店 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6-2-2 | TEL (011) 211-0751 FAX (011) 211-0783 |
| 仙台支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-15-1 | TEL (022) 748-4201 FAX (022) 748-4204 |
| 大宮支店 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2 | TEL (048) 729-6480 FAX (048) 644-9004 |
| 東京支店 〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14 | TEL (03) 5689-1901 FAX (03) 5689-1907 |
| 名古屋支店 〒460-0007 名古屋市中区新栄2-19-6 | TEL (052) 265-9221 FAX (052) 265-9225 |
| 大阪支店 〒540-0026 大阪市中央区内本町1-3-5 | TEL (06) 6943-8404 FAX (06) 6943-1425 |
| 広島支店 〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 | TEL (082) 555-8091 FAX (082) 227-4255 |
| 福岡支店 〒812-0038 福岡市博多区祇園町1-40 | TEL (092) 262-6777 FAX (092) 262-6770 |

ファイコン経管栄養チューブ 旧規格製品

GB胃瘻バルーンボタン **スモールタイプ**

小児にやさしいコンパクト設計の
 GB胃瘻バルーンボタン
 「スモールタイプ」



小児に『やさしい』 GB胃瘻バルーンボタン

スモールタイプ

小児の身体的負担を軽減するため、機能はそのままに、**体外留置部分の形状をコンパクト**に設計しました。



バルーンの水抜けが少ない ガスバリア性 シリコーンバルーン

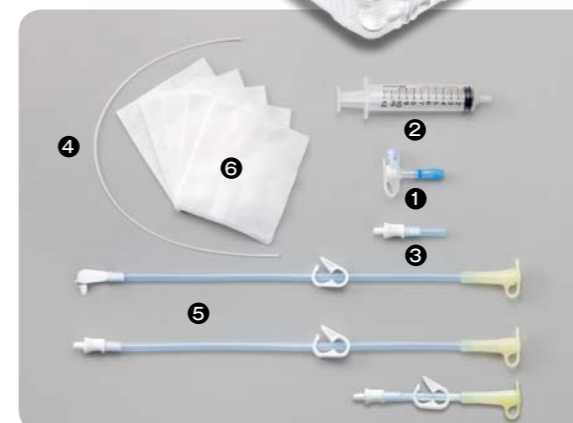
GB胃瘻バルーンボタン「スモールタイプ」は、ファイコン独自の技術で開発されたガスバリア性シリコーンバルーンを採用した経管栄養ボタンです。バルーンの内圧を安定させ、水抜けを最小限に抑えます。逆流防止弁付注入口、ウイング部などをコンパクトにすることで、小児の身体的負担の軽減に効果を発揮します。

水抜けを最小限に抑えたガスバリア性GBバルーン

リング形状に膨らむバルーンが胃壁の損傷を軽減

スムーズな挿入を可能にするテーパ形状の先端部

バルーンボタン スモールタイプ 付属品内容



- ① GB胃瘻バルーンボタン スモールタイプ…………… 1本
- ② シリンジ…………… 1本
- ③ アダプタ (逆止弁開口用)…………… 1本
- ④ スタイレット…………… 1本
- ⑤ フィーディング・減圧チューブ…………… 3種 各1本 (ストレート型 全長 280/90mm / L型フラット 全長 280mm)
- ⑥ ガーゼ

<原寸サイズ>



コンパクトになった逆流防止弁付注入口とウイング部

スモールタイプ

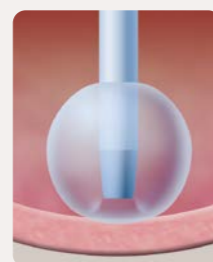
標準タイプ

スモールタイプはこんなに小さくなりました。

患者さんに『やさしい』先端形状



挿入時の抵抗を軽減した、テーパ形状のやさしい先端部。



バルーンがリング形状に膨らみ、シャフトによる胃壁の損傷が軽減します。



バルーン収縮時、タテヒダが生じるため、抜去時の抵抗が少なくなり、苦痛を軽減します。

GB胃瘻バルーンカテーテルの臨床 ～苦痛のない胃瘻交換(管理)の実践～

医師 高塚 健太郎 先生

苦痛のない胃瘻交換(管理)とは

患者はもちろんのこと、介護者や医療者にも負担が少ないことが求められます。それぞれの立場で身体的苦痛、精神的苦痛、さらに経済的負担や医療リスクなどが挙げられ、これらをすべて低減できてこそユーザーフレンドリーな胃瘻交換・管理といえます。具体的には痛い交換、侵襲ある交換、頻回な交換、複雑な管理、ベッドサイドでの交換後確認などを解決しないといけません。ファイコン GB胃瘻バルーンカテーテルは水漏れが少なく、高耐久な特殊バルーンが大きな特長です。その特長がバルーンカテーテルによる胃瘻管理のリスク・マネージメントに有用です。

1. 抜去

GB胃瘻のタテヒダにより抜去時の抵抗がほとんどないため、**患者の苦痛も極めて少ない。**

2. 挿入

テーパ形状の先端部が瘻孔途中で引っかかることなく、**スムーズに挿入**できる。

3. 確認

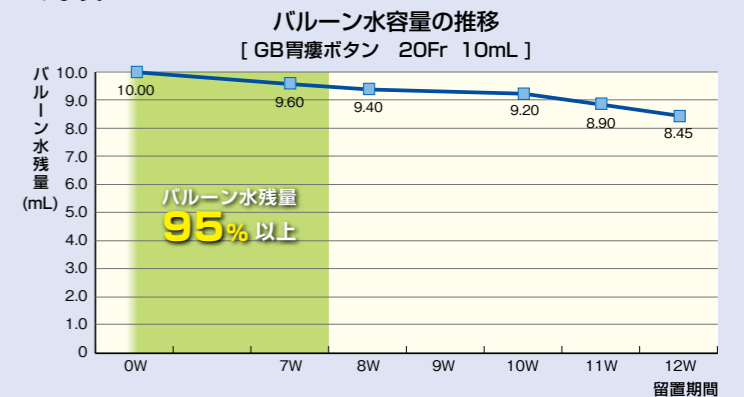
専用の送気アダプターを装着することで胃内空気の調節が可能となり、PEG スコープによる**胃内観察が自由**になった。

4. 管理

GB胃瘻の特殊シリコーンバルーンは**優れた耐久性**を誇り、長期にわたって使用できる。

30日間、バルーン水の入れ替えが不要です

GB胃瘻バルーンは、原則として留置期間中(最大30日)は膨張状態が持続されます。データ(下図)では、7週目の時点でバルーン水は95%以上残存しています。



GB胃瘻バルーン



従来型胃瘻バルーン

